

2022年12月期 第2四半期決算 参考資料

I サマリー情報	P.1
① 経営成績	P.1
② 財政状態	P.1
③ キャッシュ・フローの状況	P.1
④ 設備投資の状況	P.1
⑤ 非資金項目	P.1
II 2022年12月期 第2四半期実績	P.2
① 四半期損益計算書	P.2
② 製商品別売上高	P.4
③ 研究開発の状況	P.5
III 2022年12月期 業績予想	P.6
① 損益計算書	P.6
② 製商品別売上高	P.8

※ 本資料は累計期間に係る情報を掲載しており、百万円未満を切捨てして表示しております。

※ 本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見直しを見直すとは限りません。

2022年7月29日



鳥居薬品株式会社

I サマリー情報

① 経営成績

2022年12月期 業績予想については、前回発表（2022年2月10日「2021年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値を修正しております。

※1 2021年12月期第2四半期実績には「収益認識に関する会計基準」等を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

※2 第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。

(単位:百万円)	2021年12月期 第2四半期 A	2022年12月期 第2四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2021年12月期 実績	2022年12月期 修正予想※2 C	対予想 進捗率(%) B/C
売上高	21,555	23,102	1,547 ※1	7.2 ※1	46,987	49,800	46.4
営業利益	1,788	2,682	894	50.0	4,656	6,200	43.3
経常利益	1,851	2,468	616	33.3	4,847	6,100	40.5
四半期（当期）純利益	1,244	1,845	601	48.3	3,374	4,400	41.9
(参考)							
研究開発費	331	583	252	76.3	832	1,580	36.9
1株当たり四半期(当期) 純利益(EPS)	(円) 44.30	65.69	21.39		120.13	156.61	
自己資本四半期(当期) 純利益率(ROE)	(%) 1.1	1.6	0.5		2.9		
総資産経常利益率	(%) 1.5	1.9	0.4		3.8		
売上高営業利益率	(%) 8.3	11.6	3.3		9.9		
総資産四半期(当期) 純利益率(ROA)	(%) 1.0	1.4	0.4		2.6		

② 財政状態

(単位:百万円)	2021年12月期 A	2022年12月期 第2四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
総資産	130,810	130,806	△4	△0.0
純資産	117,015	118,005	990	0.8
自己資本比率	(%) 89.5	90.2	0.7	
1株当たり純資産(BPS)	(円) 4,165.38	4,199.65	34.27	

③ キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)	2021年12月期 第2四半期 A	2022年12月期 第2四半期 B	増減額 B-A
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,886	694	2,580
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,799	△3,581	△782
財務活動によるキャッシュ・フロー	△762	△829	△66
現金及び現金同等物の四半期末残高	56,127	54,658	△1,469

④ 設備投資の状況

(単位:百万円)	2021年12月期 第2四半期 A	2022年12月期 第2四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2021年12月期 実績	2022年12月期 修正予想
設備投資額	391	549	157	40.2	822	910
有形固定資産	237	398	161	68.0	597	550
無形固定資産	154	150	△3	△2.6	224	360

⑤ 非資金項目

(単位:百万円)	2021年12月期 第2四半期 A	2022年12月期 第2四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2021年12月期 実績	2022年12月期 修正予想
減価償却費	206	208	1	0.8	413	450
長期前払費用償却費	326	394	67	20.8	722	780

Ⅱ 2022年12月期 第2四半期実績

① 四半期損益計算書

※1 2021年12月期第2四半期実績には「収益認識に関する会計基準」等を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

※2 第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。

(単位:百万円)	2021年12月期	2022年12月期	増減額	増減率(%)	2022年12月期	対予想 進捗率(%)
	第2四半期	第2四半期			修正予想※2	
	A	B	B-A	(B-A)/A	C	B/C
売上高	21,555	23,102	1,547 ※1	7.2 ※1	49,800	46.4
製商品売上高	21,057	22,926	1,868 ※1	8.9 ※1	49,520	46.3
腎・透析領域	6,493	5,736	△756 ※1	△11.7 ※1	12,250	46.8
皮膚疾患領域	5,606	6,201	595 ※1	10.6 ※1	12,590	49.3
アレルギー領域	6,716	8,401	1,684 ※1	25.1 ※1	19,510	43.1
その他	2,241	2,586	344 ※1	15.4 ※1	5,170	50.0
その他の売上高	497	176	△320 ※1	△64.5 ※1	280	63.0
売上原価	10,492	12,049	1,556 ※1	14.8 ※1	25,600	47.1
製商品売上原価	10,464	12,023	1,558 ※1	14.9 ※1		
その他の原価	28	26	△2	△7.0		
売上総利益	11,062	11,052	△9 ※1	△0.1 ※1	24,200	45.7
販売費及び一般管理費	9,274	8,370	△903 ※1	△9.7 ※1	18,000	46.5
販管費(研究開発費除く)	8,942	7,786	△1,156 ※1	△12.9 ※1	16,420	47.4
研究開発費	331	583	252	76.3	1,580	36.9
営業利益	1,788	2,682	894	50.0	6,200	43.3
営業外損益	63	△213	△277			
経常利益	1,851	2,468	616	33.3	6,100	40.5
特別損益	△65	187	252			
税引前四半期純利益	1,786	2,655	869	48.7		
法人税等	542	810	267			
四半期(当期)純利益	1,244	1,845	601	48.3	4,400	41.9

(参考) 売上高に対する比率

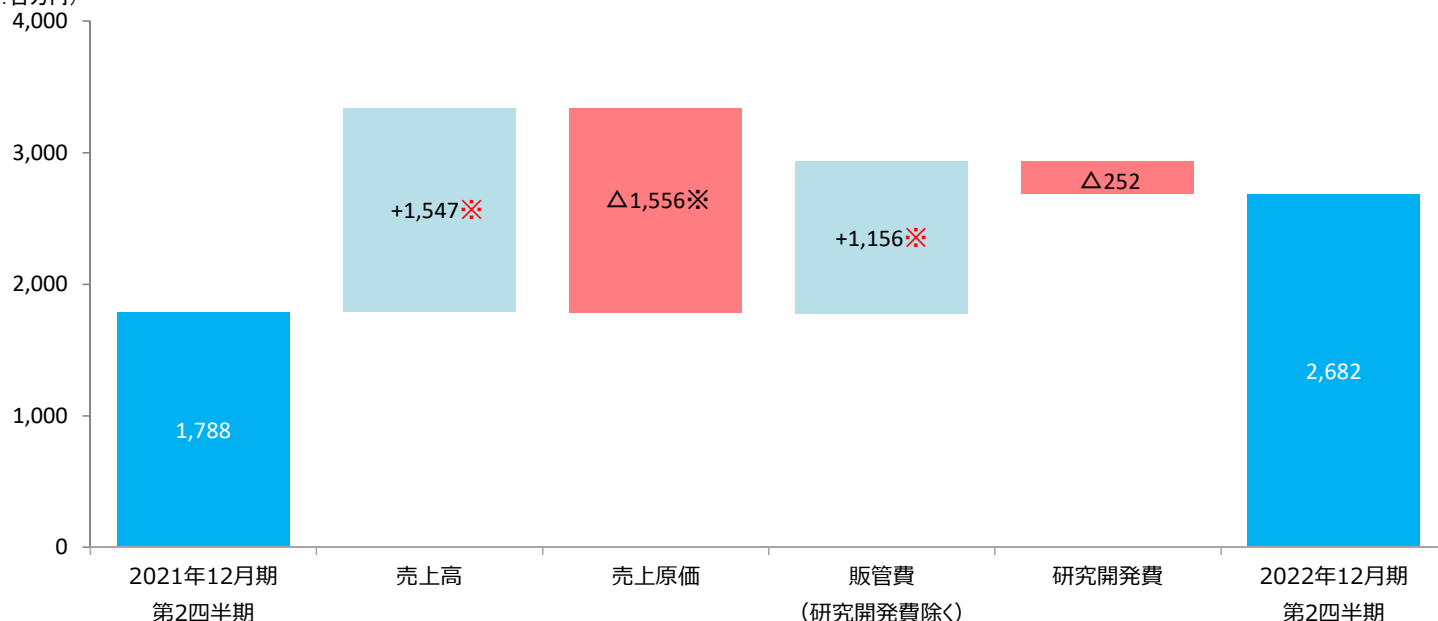
(単位:%)	2021年12月期	2022年12月期	増減
	第2四半期	第2四半期	
	A	B	B-A
売上原価	48.7	52.2	3.5 ※1
販売費及び一般管理費	43.0	36.2	△6.8 ※1
研究開発費	1.5	2.5	1.0
営業利益	8.3	11.6	3.3
経常利益	8.6	10.7	2.1
四半期純利益	5.8	8.0	2.2

【対前年同期増減要因】

営業利益（2,682百万円 対前年同期+894百万円）

✓ アレルゲン領域及びコレクチムの売上増加により増収増益

(単位:百万円)



※ 2021年12月期第2四半期実績には「収益認識に関する会計基準」等を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

主な増減要因

売上高	: 販売数量の増加（コレクチム、シダキュア、ミティキュア） 収益認識会計基準適用による減少 薬価改定による減少
売上原価	: 販売数量の減少（レミッチ）
売上原価	: 販売数量の増加、収益認識会計基準適用による増加
販管費（研究開発費除く）	: 収益認識会計基準適用による減少、売上連動経費の増加
研究開発費	: アレルゲン製品の品質改善費用の増加

経常利益（2,468百万円 対前年同期+616百万円）

当期	営業外費用：製造委託契約の解約違約金	140百万円
	営業外費用：円安進行による仕入債務等に係る為替差損増加	+112百万円

四半期純利益（1,845百万円 対前年同期+601百万円）

当期	特別利益：政策保有株式の縮減に伴う投資有価証券売却益	187百万円
----	----------------------------	--------

② 製商品別売上高

※1 第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、比較対象となる2021年12月期第2四半期実績の収益認識基準が異なることから、製商品別の増減は記載しておりません。

※2 2021年12月期第2四半期実績には当該会計基準を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

(単位:百万円)	2021年12月期	2022年12月期	増減額	増減率(%)
	第2四半期	第2四半期	※1	※1
	A	B	B-A	(B-A)/A
製商品売上高	21,057	22,926	1,868 ※2	8.9 ※2
[腎・透析領域]				
リオナ錠	3,166	3,232	-	-
高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤				
レミッチ	2,556	1,781	-	-
経口そう痒症改善剤				
ケイキサレート ※3	764	616	-	-
高カリウム血症改善剤				
その他	5	105	-	-
計	6,493	5,736	△756 ※2	△11.7 ※2
[皮膚疾患領域]				
コレクチム軟膏	1,664	2,684	-	-
外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤				
アンテベート ※3	2,417	2,039	-	-
外用副腎皮質ホルモン剤				
ロコイド ※3	872	771	-	-
外用副腎皮質ホルモン剤				
ゼフナート	446	545	-	-
抗真菌薬				
その他	205	161	-	-
計	5,606	6,201	595 ※2	10.6 ※2
[アレルギー領域]				
シダキュア スギ花粉舌下錠 ※3	3,436	4,307	-	-
スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬				
ミティキュア ダニ舌下錠 ※3	3,143	3,995	-	-
ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬				
その他	137	98	-	-
計	6,716	8,401	1,684 ※2	25.1 ※2
[その他]				
ビオスリー	1,498	1,567	-	-
活性生菌製剤〔整腸剤〕				
その他	743	1,018	-	-
計	2,241	2,586	344 ※2	15.4 ※2

※3 自社品

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位:百万円)	2021年12月期	2022年12月期	増減	増減率(%)
	第2四半期	第2四半期	※1	※1
	A	B	B-A	(B-A)/A
自社品売上高	11,179	12,183	-	-
自社品比率 (%)	53.1	53.1	-	-

③ 研究開発の状況

開発番号 「製品名」	予定適応症等	剤形等	開発段階（国内）					備考
			Phase I	Phase II	Phase III	申請	承認	
皮膚疾患領域								
JTE-052 「コレクテム®軟膏」	乳幼児アトピー性皮膚炎	外用剤			Phase III			<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)創製化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
JTE-061	アトピー性皮膚炎	外用剤			Phase III			<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
	尋常性乾癬	外用剤			Phase III			<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
	小児アトピー性皮膚炎	外用剤		Phase II				<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
TO-208	伝染性軟属腫	外用剤			Phase III			<ul style="list-style-type: none"> ・Verrica Pharmaceuticals Inc.と日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結 ・自社開発 ・Verrica Pharmaceuticals Inc. 開発番号:VP-102
アレルギー領域								
TO-203 「ミティキュア® ダニ舌下錠」	室内塵ダニアレルギー疾患 (アレルギー性喘息) (アレルギー免疫療法薬)	舌下錠			Phase II/III終了※			<ul style="list-style-type: none"> ・ALK-Abelló A/Sと日本国内における独占的開発・販売権に関するライセンス契約を締結 ・自社開発 ※今後の開発方針について検討中

前回公表時（2022年4月28日）からの変更点

・TO-208（Verrica Pharmaceuticals Inc. 開発番号：VP-102 予定適応症：伝染性軟属腫）の追加

当社の親会社である日本たばこ産業(株)（うち医薬事業部門）とは、医薬品に関する製品及びサービスにおいて、各々の強みを生かし、当社は主に製造と販売の機能を担っており、親会社は研究開発の機能を担っております。なお、親会社の研究開発の状況は、日本たばこ産業(株)ウェブサイト上の「医療用医薬品臨床開発状況」をご参照ください。

<https://www.jti.co.jp/investors/library/business/briefing/index.html>

Ⅲ 2022年12月期 業績予想

2022年12月期 業績予想については、前回発表（2022年2月10日「2021年12月期 決算短信（日本基準）（非連結）」）の予想数値を修正しております。

① 損益計算書

※1 第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。

※2 2021年12月期実績には当該会計基準を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

(単位:百万円)	2022年12月期	2022年12月期	修正額	2021年12月期	増減額	増減率 (%)
	前回予想※1	修正予想※1		実績		
	A	B	B-A	C	B-C	(B-C)/C
売上高	48,200	49,800	1,600	46,987	2,812 ※2	6.0 ※2
製商品売上高	47,830	49,520	1,690	46,290	3,229 ※2	7.0 ※2
腎・透析領域	11,790	12,250	460	13,502	△1,252 ※2	△9.3 ※2
皮膚疾患領域	12,090	12,590	500	11,992	597 ※2	5.0 ※2
アレルギー領域	18,950	19,510	560	15,971	3,538 ※2	22.2 ※2
その他	5,000	5,170	170	4,824	345 ※2	7.2 ※2
その他の売上高	370	280	△90	697	△417 ※2	△59.9 ※2
売上原価	24,900	25,600	700	22,649	2,950 ※2	13.0 ※2
売上総利益	23,300	24,200	900	24,338	△138 ※2	△0.6 ※2
販売費及び一般管理費	18,100	18,000	△100	19,682	△1,682 ※2	△8.5 ※2
販管費（研究開発費除く）	16,520	16,420	△100	18,849	△2,429 ※2	△12.9 ※2
研究開発費	1,580	1,580	-	832	747	89.8
営業利益	5,200	6,200	1,000	4,656	1,543	33.2
経常利益	5,400	6,100	700	4,847	1,252	25.8
当期純利益	3,800	4,400	600	3,374	1,025	30.4

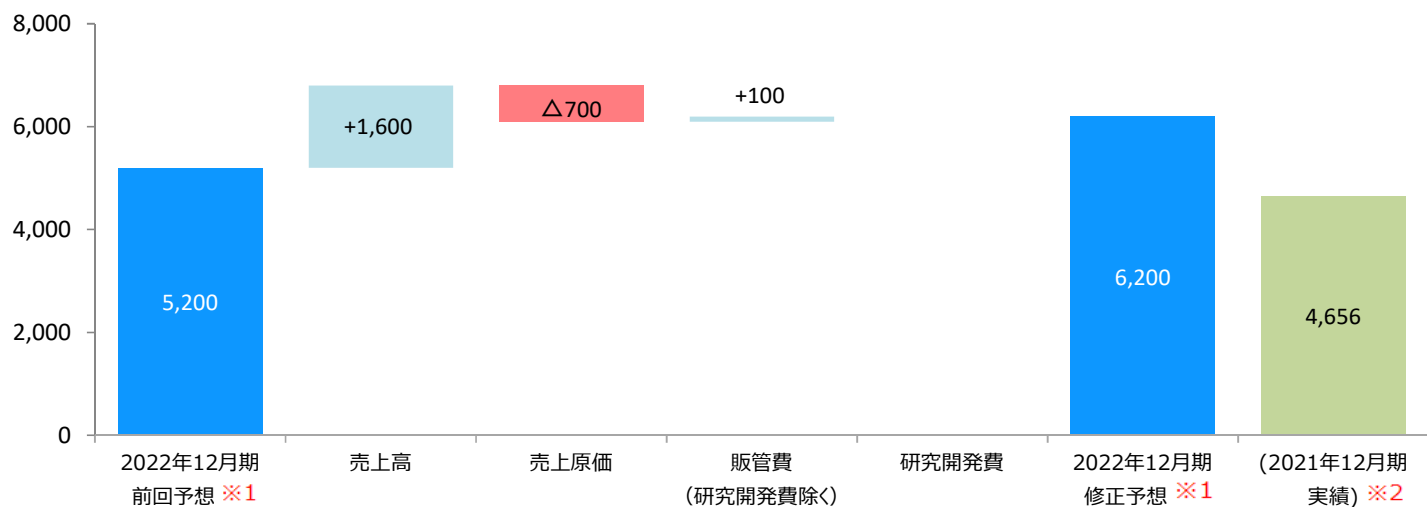
(参考) 売上高に対する比率

(単位:%)	2022年12月期	2022年12月期	増減	2021年12月期	増減
	前回予想※1	修正予想※1		実績	
	A	B	B-A	C	B-C
売上原価	51.7	51.4	△0.3	48.2	3.2 ※2
販売費及び一般管理費	37.5	36.2	△1.3	41.9	△5.7 ※2
研究開発費	3.3	3.2	△0.1	1.8	1.4
営業利益	10.8	12.4	1.6	9.9	2.5
経常利益	11.2	12.2	1.0	10.3	1.9
当期純利益	7.9	8.8	0.9	7.2	1.6

【2022年12月期 対前回予想増減要因】

営業利益（6,200百万円 対前回予想+1,000百万円）

✓ ミティキュア、レミッチ及びコレクチムの売上高増加により上方修正



※1 第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。

※2 2021年12月期実績には当該会計基準を遡及適用しておりません。

主な増減要因

売上高 : 販売数量の増加 (ミティキュア、レミッチ、コレクチム)

売上原価 : 販売数量の増加

経常利益（6,100百万円 対前回予想+700百万円）

営業外費用：円安進行による仕入債務等に係る為替差損増加 +182百万円

営業外費用：製造委託契約の解約違約金 +140百万円

当期純利益（4,400百万円 対前回予想+600百万円）

特別利益：政策保有株式の縮減に伴う投資有価証券売却益 +187百万円

② 製商品別売上高

※1 第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。

比較対象となる2021年12月期実績の収益認識基準が異なることから、製商品別の増減は記載しておりません。

※2 2021年12月期実績には当該会計基準を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

(単位: 百万円)	2022年12月期 前回予想※1 A	2022年12月期 修正予想※1 B	修正額 B-A	2021年12月期 実績 C	増減額 ※1 B-C	増減率(%) ※1 (B-C)/C
製商品売上高	47,830	49,520	1,690	46,290	3,229 ※2	7.0 ※2
[腎・透析領域]						
リオナ錠	7,150	7,100	△50	6,863	-	-
高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤						
レミッチ	3,170	3,670	500	5,058	-	-
経口そう痒症改善剤						
ケイキサレート ※3	1,240	1,250	10	1,525	-	-
高カリウム血症改善剤						
その他	230	230	-	55	-	-
計	11,790	12,250	460	13,502	△1,252 ※2	△9.3 ※2
[皮膚疾患領域]						
コレクチム軟膏	5,010	5,380	370	4,025	-	-
外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤						
アンテベート ※3	4,070	4,170	100	4,825	-	-
外用副腎皮質ホルモン剤						
ロコイド ※3	1,560	1,560	-	1,698	-	-
外用副腎皮質ホルモン剤						
ゼフナート	1,100	1,150	50	1,043	-	-
抗真菌薬						
その他	350	330	△20	398	-	-
計	12,090	12,590	500	11,992	597 ※2	5.0 ※2
[アレルギー領域]						
シダキア スギ花粉舌下錠 ※3	9,990	10,050	60	8,325	-	-
スギ花粉症のアレルギー免疫療法薬						
ミテキュア ダニ舌下錠 ※3	8,720	9,280	560	7,386	-	-
ダニアレルギーのアレルギー免疫療法薬						
その他	240	180	△60	258	-	-
計	18,950	19,510	560	15,971	3,538 ※2	22.2 ※2
[その他]						
ピオスリー	3,220	3,230	10	3,213	-	-
活性生菌製剤(整腸剤)						
その他	1,780	1,940	160	1,610	-	-
計	5,000	5,170	170	4,824	345 ※2	7.2 ※2

※3 自社品

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位: 百万円)	2022年12月期 前回予想※1 A	2022年12月期 修正予想※1 B	修正額(率) B-A	2021年12月期 実績 C	増減 ※1 B-C	増減率(%) ※1 (B-C)/C
自社品売上高	26,530	27,210	680	24,843	-	-
自社品比率 (%)	55.5	54.9	△0.6	53.7	-	-